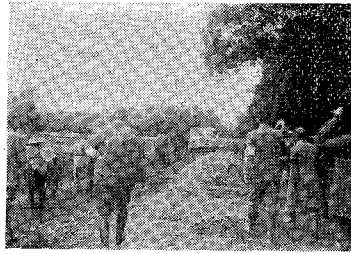


昭和十年度	100,000.00	35,000.00	同
昭和十一年度	61,200.00	35,000.00	同
昭和十二年度	—	35,000.00	工事未着手
合計	161,200.00	105,000.00	



東葛郡飾田村地方地中視の清水
（長部が右に子帽を手に持つ）

國民總動員精神

千葉縣道路愛護運動

宮崎正夫

政府が戦時體制強化の基調として國民精神總動員強調週
間を實施し（自十月十三日）至十月十九日）銃後の護の完璧を期せんとせら
るゝや、本縣に於いては去る十月十八日「勤勞報國」の日
を期し、これに相應せる諸般の行事（勤勞奉仕班の一齊活

動、勤勞倍加運動の徹底、自治肥料増産の徹底、神社忠魂
碑の清掃等）を實施し、依りて以て國民精神の高揚強化に
努めた。我が道路愛護運動もその最も主要なるものゝ一つ
であつて、道路愛護會員其他を含めて出勤者實に八萬六千
餘名外に道路工夫全員二百三十六名。降りしきる秋雨の下
に續けられたその熱烈火の如き作業振りは、縣民の間に積

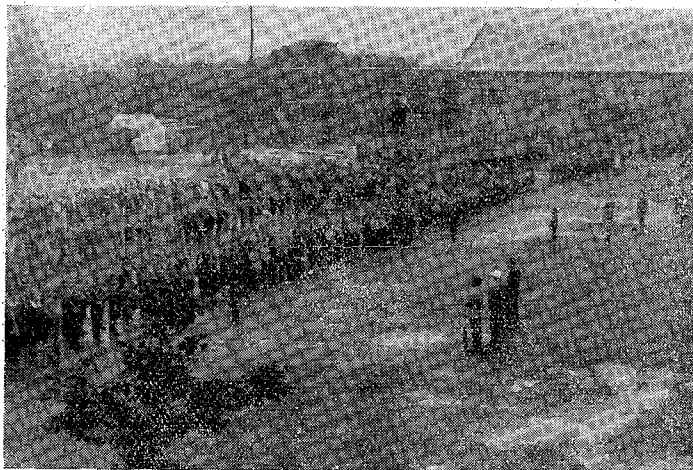
溢せる國民精神の表徴として、同時にまた縣民一般の道路交通に對する深き理解の現はれとして、人々をして感激せしめ且つ非常な心強さを感じしめるものがあつた。その概要及び現場に現はれた情景の斷片を左に御紹介する。道路愛護運動に關係を有たない方々のために、何等かの御參考ともなれば望外の幸甚である。

説

苑



(てい於に先地町沼田津縣葉千) 行一長課崎宮の中視巡



童兒學小川市すとんせ發出に掃清路道

二、實施の概要

道路愛護日實施の方針が定めらるると直ちに土木出張所長會議を開き清水經濟部長より勞力奉仕による道路愛護の重要性を中心とす

る訓辭あり、次いで左の實施要項を決定した。

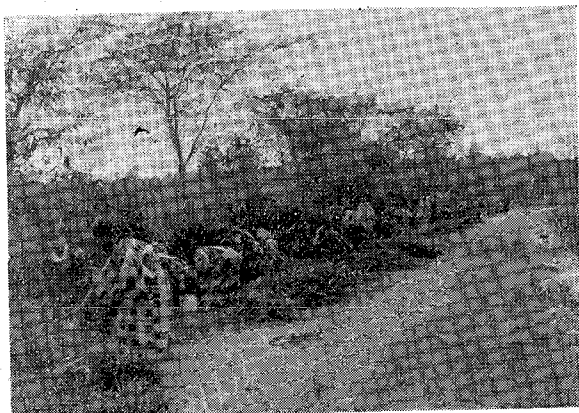
(1) 時・日

實施の時日は昭和十二年十月十八日……國民精神總動員週間中の勤務報國の日——午後八時より、午後五時に至る間と定められた。戦線に在つて死生を賭し奮戦健闘せられつゝある將兵の困苦辛勞を偲びつゝ、銃後の護りに當らんと意圖するこの行事である。固より晴雨に拘るべくもないのだ。雨強くとも、風激しくとも。

(2) 區域

一日の行事ではあるが、縣下に普く存在し、常日、目覚ましき活動を續けてゐる道路愛護會四百二十六團體、そ

れに道路工夫全員二百三十六名を總動員して異常な熱意の下に敢行せらるべき仕事である。随つてこの一日の作業を



(村中田郡飾葛東) 草除の徒生女學小

以つて、國道府縣道、市町村道を通じて、少くとも主要路線の全部に互り修理を加へ、以つて縣内全道路網を擧げて

比較的完全の状態に置くことが目標とせられた。そして各愛護會に於いて選定せる作業路線及箇所は豫め所轄土木出張所長を通じて、土木課長へ報告せしめ、關係者の巡回視察の便を圖ると共に、當日作業せらるべき路線の範圍を事前に明確にするこゝとした。

(3) 作業の種類

當日の作業は、道路橋梁の修補、清掃、側溝の整理、遮蔽木の伐採等をはじめ、道路愛護會の手によつて實施せらるべき範圍に屬する道路の維持保全作業はその全般に互つて實施することゝした。市街地にして道路が鋪装せられた地方に在つては、その洗滌

に當り、同時に、例へば荷車、牛馬車、自轉車、リヤカー
Iをはじめ諸車の路上に於ける放置等に因る交通障碍の除
去をも實行することゝした。

(4) 出動者

本縣道路愛護會員總數は十一萬六千餘人に達するが、然
し出征兵士の多くは愛護會員に屬するから、事實上現在で
はそれだけ減員されてゐるわけである。

道路工夫は當日全部其受持區域に在つて、道路愛護會員
と協力活動せしめることゝした。尙小學兒童を參加させる
場合にはなるべく上級生に限り、主として路面の清掃、除
草等を行はせる方針を執つた。

次に市町村長(町村長の多くは道
路愛護會長である)、市町村土木委員、區長
等は事情の許す限り、出場して會員の指導統制に當ると共
に、よく協力して本施設の主旨の徹底に當ることゝした。

(5) 作業の指導

各道路愛護會の主要な作業現場には、各所轄土木出張所
に於いて、それら監督員を配置して、要領を實地に就き

指導して作業を出来るだけ能率的ならしめることに努める
方法を採つた。

(6) 巡視班

土木課長、道路主事、技師其他課員はそれら分擔區
域を定め、所轄土木出張所長並道路愛護協會幹部(協會は土
木出張所管内毎に結成せられた道路愛護會の聯合會にして
多くは郡町村長會長、同副會長を以て會長、副會長とする)と共
に、受持區域内を巡視し指導獎勵に當ることゝした。

(7) 旗、腕章、徽章等

巡視者の自動車には「國民精神總動員道路愛護」を表示
すべき文字または記號を附し、巡視者は何れも、同様の表
示をなせる腕章徽章を附すること。市町村長、土木委員愛
護會幹部をはじめ一般會員にも成るべく、同様の徽章腕章
等を附するやう獎勵すること。尙道路愛護會の作業現場に
は、同じく「國民精神總動員道路愛護」と大書し日の丸を
染め出した、長旗を掲揚すること。

(8) 成績の調査報告

實施後、十日以内に各土木出張所長は別表の様式に依り

管内各愛護會の成績を調査報告し、右成績表は縣に於いて優良道路愛護會を銓考する場合に參考とすると共に、これを印刷して各道路愛護會及愛護會に配布して各自をしてその占めてゐる成績上の地位を自覺せしめること。

(別表)

道路 愛護日 道路愛護會成績表

成績概評	作業状況		出場者關係			
	點數 (百點滿點)	成績順位	會員數 人	愛護日 出場人員 人		
摘 要	計	國府縣道 市町村道 米 米 米	作業種目	作業延長	會員數ニ對スル出場人員ノ割合 %	市町村當局區長等ノ出勤ノ有無 人

(注意)

一、會員ノ出場率特ニ不良ナル場合ハ其ノ事由ヲ摘要欄ニ記入スベシ

二、會員數、出場者數ハ管内全體ノ計ヲ算出シ會員數ニ對スル出場者數ノ割合ハ管内全體ノ平均ヲ算出シ置クベシ

三、作業狀況ハ作業種目、作業延長ヲ示スベシ

四、成績ノ概評ハ出場人員數、出場者ノ割合市町村當局ノ出場ノ有無、作業狀況等ヲ綜合シテ決定シ點數ヲ以テ示スヘシ(百點ヲ滿點トス)

右成績表ハ成績順位ニ綴リ報告ノコト

三、縣下に漲る道路愛護の精神

|| 作業の情景と巡視者の感想斷片 ||

明くれば愈々十月十八日だ。然し二、三日來の天候は益々險惡化して、朝來、秋雨が降りしきり、晦冥な陰雲が重苦しく人々の心を壓迫してゐる。

だが、今はたゞ進む一途だ豫ねて左の如くに定められてゐた巡視班は、何れも卷脚絆に身を固めて午前八時までに受持の土木出張所に到着すべく、強雨を冒して出發した。

巡視班及其受持區域左の如し。

千葉土木出張所管内……宮崎土木

課長、醍醐土木出張所長

八幡土木出張所管内……宮崎土木

課長(兼)岩元土木出張所長、藤

田八幡管内道路愛護協會長、星

野同顧問

松戸土木出張所管内……石黒技師

並木土木出張所長、成島松戸管

内道路愛護協會長

佐倉土木出張所管内……佐藤技師

中島土木出張所長、稻村佐倉管

内道路愛護協會長其他協會幹部

佐原土木出張所管内……片岡技師

長谷川土木出張所長、諏訪佐原

管内道路愛護協會長、津宮村長

(同協會評議員)

八日市場土木出張管内……川又道路主事、原田土木出張

所長、椎名八日市場管内道路愛

護協會長、其他協會幹部

銚子土木出張所管内……川又道路

主事(兼)、金木土木出張所長、

横田銚子管内道路愛護協會長、

其ノ他協會幹部

東舎土木出張所管内……折坂技師

小林土木出張所長

義原土木出張所管内……中村屬、

菅原土木出張所長

大多喜土木出張所管内……澤本屬

小坂土木出張所長、織本大原管

内道路愛護協會副會長

大原土木出張所管内……澤本屬

(兼)、小坂土木出張所長

木更津土木出張所管内……鈴木技師、松田土木出張所長



旭町(上海郡)太(郡)道愛護會の日

石川木更津管内道路愛護協會會長、其他協會幹部

館山北條土木出張所管内……猪瀬技師、清水土木出張所

長、館山北條管内道路愛護協會幹部

鴨川土木出張所管内……鈴木書記、淺井土木出張所長、

淺井鴨川管内道路愛護協會長(兼)

別に清水經濟部長は、東葛飾郡北部地方一圓(田中、福

田、野田、旭、七福、川間、木間ヶ瀬、二川、關宿、新川

梅郷等の諸町村)に互つて、夜に入るまで、作業状況とそ

の現場に現はれた精神的雰圍氣を巡視し、會員等を慰勞、

獎勵した。

巡視班の人々は、一様に抱いてゐた多少悲觀的な豫想を

裏切つて、秋雨に暗く煙る彼等の行先に到る所、熾烈な意

氣は燃えさかる作業者の集群を見出した。箕笠に身を包む

村人の群、青年團、青年學校の制服姿凛々しい團員生徒の

集團、消防組員、在郷軍人分會員、作業姿甲斐々々しき女

子青年團員、エプロン姿の目立つ國防婦人會員、時には受

持教師によつて率へらる純眞な小學兒童の幾群。降り已ま

ぬ強雨の中に何れ劣らず眞剣に立ち働く姿は、誠に感激の
情景であつた。人々は何れも時局の下に自然に高揚せられ
た國民精神の現はれをまざまざと見た。そしてまた同時に
搖ぎなき銃後の護の力強さを其處に見出したのである。

各團體の作業本部に近く掲げられた愛護會作業標旗、「國
民精神總動員道路愛護」の文字鮮やかにしるされた長旗、
町村長、土木委員、區長(彼等は同時に愛護會の幹部である)をはじめ愛護會
組織員、時には一般會員までが漏れなく附けた腕章、徽章
等に、そして行き交ふ傳令連絡員の自轉車など、凡て一聯
となつて一入濃厚に非常時風景を添へ、いやが上にも國民
的意識を高調するものであつた。

巡視の任に當つた人々は、何れも同様に、作業の現場を
通過する毎に必ず下車して、收獲時の忙しき時間を削つて
出場せる作業者達に對し、衷心からの慰勞と感謝の言葉を
かければ、作業の人々は、老も若きも感激を以つてこれに
應へた。誠に官民一途、美はしき情景であつた。この日、
數日來の降雨が一段と強まり、道路愛護作業には極めて悪

い状態で在つたに拘らず、少くも主要な道路に在つては、

路面の状態が著しく改良せられ、側溝が美事に整理せられてゐるのを見出した。殊に目立つたのは小學兒童及校長以下全校教員達の指導下に、路面の清掃に従事せる町村に在つては、本縣が茲一二年來、道路工夫が遵守すべき標語の一つとして示して來た「道路の美化」が、文字通りに實現して目前に展開してゐることであつた。凹凸が整理された路上に塵一片止めぬ光景は、かゝる事態を實現せしめた精神に對して、感謝と讚美との心を喚起させずには置かなかつた。また市街地に於いて舗装道路が綺麗に洗滌されてゐたなども、この日に相應しき光景であつた。

翌十九日、各巡視班は、各々この視察の結果を土木課長に報告すべく、一同相會して座談的に巡視中の所見に關する感想を語り合つたが、その主なるものは次の通りである

- 一、強雨にて、多數會員の出場を危みたるに拘らず、巡視の結果は寧ろ意外にして、多くの町村が殆ど全力を擧げて、愛護作業に従事せる有様を目撃して、その熱

誠さに感激した。

- 二、多くの町村に於いて、獨り愛護會員のみならず、會員以外の人々が多數参加し（例へば會員にあらざる國防婦人會員、女子青年團員、小學兒童等其他）たのは時局の下に高揚強化せられてゐる國民精神の現はれであつて、心強さを感じた。同時にそれは一般地元民の間に道路愛護の精神を普及徹底せしめる上に非常に効果があつたものと思はれる。

- 三、作業技術の點に關しては、尙多く指導の必要が認められた。例へば砂利さへ敷いてない町村道など、雨中に路面整理を實施したため、泥田の如くなり、歩行困難な状態を現出した地方などもあり、また稀には腐蝕土を用ひて路面を修理してゐるやうなところなどもあつた。これ等の團體に對しては、その地方を中心として作業の實地講習會等を開催し、少くとも中堅會員に道路愛護作業の要領を知悉せしめることが必要である。現に本年夏「道路愛護作業實地講習會並座談會」

を開催したとき會員の多數がそれに参加せる團體に在つては、當日の作業上の成績が目立つて優秀であつたのである。

四、次に今回の愛護日の實施によつて、道路愛護協會が目覺ましき活動をしたことである。各愛護協會長をはじめ協會の幹部は何れも時局柄地方に在つて極めて繁劇な立場に居るに拘らず、多くは縣から派遣した巡視者と共に、終日諸團體の作業状態を視察した。そして會員の眞剣な活動振りに感激し、道路愛護團體を統制指導することの重要性を一層切實に痛感した。また各

愛護會に對して、長旗を送りなどして會員を激勵鼓舞したのも多くは愛護協會であつたのである。
五、要するに今回國民精神總動員強調週間を機會として實施せられた道路愛護日が、縣民の道路愛護精神の普及徹底に、殊に國民精神の高揚に資せる處は極めて顯著なるものがあつた。

四、成績

當日の成績は、前に掲げた様式によつて、報告せしめたが、その土木出張所管内別成績は左の通りである。

出張所管内	會員數	出場人員	會員ニ對スル 出場者割合	作業延長		
				國府縣道	市町村道	
千葉	四、一四三	四、四三八	一〇七%	三三、七六八	四四、二六五	七八〇、二一三
八幡	七、二一九	四、七六四	六六	五九、一〇八	七一、六六〇	一三〇、七六八
松戸	二〇、七六一	一三、一一一	六三	八六、六三〇	五〇、四七〇	一三七、一〇〇
佐倉	七、九二一	四、五三一	五七	二一、九八〇	五二、四八〇	七四、四六〇
佐原	六、八八九	四、一三三	五九	二〇、七〇〇	四三、七一〇	六四、四一〇
八日市場	三、九三四	三、一七六	八一	三二、〇二五	七一、二七三	一〇三、二九八
				計		

銚子	四、四七一	四、二六八	九五	二四、三六〇	四六、一〇四	七〇、四六四
東金	一二、二〇五	一〇、六〇四	八七	七二、七〇六	一三一、一四七	二〇三、八五三
茂原	六、九七一	八、一二四	一一七	八、三〇〇	一五四、四二七	一六二、七二七
大原	六、一八八	五、五五六	八九	三九、一七七	一一七、〇三一	一五六、二〇八
大津	一九、二一三	一一、八三八	六一	九八、八六一	二二〇、八二七	三一九、六八八
木更津	一一、六〇四	七、二六〇	六二	二八、五〇〇	七四、五一五	一〇三、〇一五
館山	四、九一二	四、四一〇	八九	三七、九六五	一一七、九六九	一五五、九三四
北條	一一六、四三一	八六、二五五	七九	五六四、〇八〇	一一九、八七八	一、七五九、九五八
鴨川						
計						

(備考) 出場人員が會員數ヲ超過セル場合アルハ會員以外ノ出場者アリタルニ因ル

道路工事に於ける補償費の問題

徳 崎 香

たる左の判決であつて、道路管理者たる者亦注意すべきものである。

土地收用審査會ノ裁決取消請求ノ訴

(昭和十一年第百二號
昭和一二、七、八、宣告)

最近の行政判決を對照として、道路工事の際に於ける殘地補償及物件移轉費補償の問題に付き、若干の研究を試みる。實務者に多少でも参考になれば幸甚である。茲に云ふ最近の判決とは、被告埼玉縣收用審査會が全面的に敗訴し

主 文